

## 第4回 史跡江戸城外堀跡保存活用計画策定委員会 会議要録

- I 日時 : 令和5年11月17日(金) 10時00分～12時00分
- II 会場 : 千代田会館ビル10階会議室
- III 出席者 : 委員長 : 谷川 章 雄 (早稲田大学人間科学学術院教授)  
副委員長 : 吉田 ゆり子 (東京外国語大学総合国際学研究院教授)  
委員 : 小野 良 平 (立教大学観光学部観光学科教授)  
委員 : 佐藤 信 (東京大学名誉教授・横浜市歴史博物館館長)【オンライン出席】  
委員 : 中澤 克 昭 (上智大学文学部教授)  
欠席委員 : 窪田 亜 矢 (東北大学大学院工学研究科教授)  
欠席委員 : 齋藤 慎 一 (公益財団法人東京都歴史文化財団・江戸東京たてもの園学芸員(専門調査員))  
欠席委員 : 杉崎 和 久 (法政大学法学部政治学科教授)

※順不同、敬称略

### オブザーバー

文化庁 文化財第二課史跡部門 【オンライン出席】  
東京都 教育庁地域教育支援部管理課埋蔵文化財担当

### 事務局

千代田区地域振興部文化振興課  
港区教育委員会事務局教育推進部図書文化財課  
新宿区文化観光産業部文化観光課

### 事務局補助

株式会社パスコ

## IV 次 第

- 【確認事項 1】 議事録・議事概要の確認
- 【議 題 1】 保存活用計画の基本方針
- 【議 題 2】 史跡の現状と課題
- 【議 題 3】 本質的価値の再検討

## V 議 事

### 1 審議事項について

- 【確認事項 1】 議事録・議事概要の確認

- ・第2・3回委員会議事録・議事概要の内容を確認。  
→第2・3回委員会議事録・議事概要を確定。

- 【議 題 1】 保存活用計画の基本方針

- ・「計画対象範囲」「史跡の概要」「保存活用計画の目指す方向性」の検討にあたり、第3回委員で指摘を受け拡大した外堀跡全体図等の図版資料、保存管理計画における事業計画を事務局より提示、説明。  
→委員会から史跡外を含めた外堀跡のゾーニングと並行して「史跡の概要」を記述、「計画対象範囲」はゾーニングと「史跡の概要」を基に設定、「保存活用計画の目指す方向性」は保存管理計画の目的と目標を見直して設定することを提言された。

- 【議 題 2】 史跡の現状と課題

- ・審議にあたり、保存管理計画の事業計画と課題認識、史跡指定地の土地利用の変遷を示す資料を事務局より提示、説明。  
→今回の会議で結論を得るものではないとして、必要な事項を確認して今後の会議で検討を行う。

- 【議 題 3】 本質的価値の再検討

- ・保存管理計画における本質的価値、指定説明、前回までの委員会の論点を基に審議を行った。  
→委員会からは、保存管理計画の本質的価値に、史跡に対する世界史的視野等の新たな観点を加えていくよう提言された。

### 2 その他

- ・市ヶ谷堀・牛込門跡石垣修理報告書の共有
- ・令和6年度の調査業務の検討状況について  
植生調査については東京農工大学名誉教授亀山章氏、文献調査については吉田副委員長に相談・指導を受けたことを報告。
- ・次回委員会日程の調整  
令和5年1月下旬から2月初旬を目指して調整を行う。